# 「*当院における長期 GnRH アンタゴニスト漸減療法に対する検討*」に関するお知らせ

このたび、当院で診察を行った患者さんのカルテを用いた以下の研究を実施いたします。
本研究は、埼玉医科大学総合医療センター研究倫理委員会の承認を得て、病院長による許可のもと行うものです。
本研究では、患者さんに追加でご負担をお願いすることはありませんが、カルテ情報等を使用することに賛成でない場合、あるいはご質問がある場合は、患者さんご自身でもその代理人の方でも結構ですので、問い合わせ先までお申し出ください。お申し出いただいても不利益になることは一切ありません。

## 研究の概要について

1．研究の対象となる方

2019 年 4 月 1 日～2024 年 12 月 31 日までに当科で GnRH アンタゴニスト漸減療法を施行した患者さんを対象としております。

2．研究の目的

治療を受けられた患者さんの血中ホルモン濃度、血中 Hb 濃度、子宮筋腫径、骨密度の推移と、疼痛などの自覚症状の変遷について調べます。

3．研究期間

病院長の許可後～2026 年 3 月 31 日

4．利用または提供の開始予定日

2025 年 9 月 4 日

開始予定日以降も研究への利用停止などのお申し出に対応いたします。

## 研究に用いる試料・情報について

1．試料・情報の内容

電子カルテに記載された情報（年齢、BMI、血液検査データ、子宮筋腫径、骨密度、疼痛などの自覚症状の変遷など）を調べ、研究を行います。

この研究で得られた患者さんの情報は、埼玉医科大学総合医療センターにおいて、研究責任者である鮫島浩輝が個人が特定できないよう加工し管理いたします。そのため、患者さんのプライバシーが侵害される心配はありません。

2．試料・情報の取得方法

当科で良性子宮腫瘍に対し、GnRH アンタゴニスト漸減療法を受けられた患者さん患者さんの診療記録を用います。

3．試料・情報を利用する者（研究実施機関）

埼玉医科大学総合医療センター　産婦人科

研究責任者：産婦人科　助教　鮫島　浩輝
研究実施者：総合周産期母子医療センター母体胎児部門　助教　柏原聡一郎
研究実施者：産婦人科　非常勤医師　武井かほり
研究実施者：総合周産期母子医療センター母体胎児部門　助教　中村永信
研究実施者：総合周産期母子医療センター母体胎児部門　助教　五味陽亮
研究実施者：総合周産期母子医療センター母体胎児部門　助教　成田達哉
研究実施者：産婦人科　助教　板谷雪子
研究実施者：総合周産期母子医療センター母体胎児部門　教授　松永茂剛
研究実施者：産婦人科　教授　長井智則
研究実施者：産婦人科　教授　高井泰

４．試料・情報の管理責任者

埼玉医科大学総合医療センター　病院長　別宮　好文

## お問い合わせについて

ご自身のカルテ情報等を利用されたくない場合、あるいはご質問がある場合には、以下の連絡先までご連絡ください。
利用されたくない旨のご連絡をいただいた場合は、研究に用いられることはありません。
ただし、ご連絡いただいた時点で、既に研究結果が論文などで公表されていた場合、結果などを廃棄することができないことがありますので、ご了承ください。

埼玉医科大学総合医療センター　産婦人科　医局
住所：〒350-8550　埼玉県川越市鴨田 1981
電話：049-228-3681（土日祝日を除く 9:00～17:00）

〇研究課題名：当院における長期 GnRH アンタゴニスト漸減療法に対する検討
〇研究責任者：埼玉医科大学総合医療センター　産婦人科　鮫島　浩輝